



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月25日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7250 URL https://www.pacific-ind.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川哲史
 問合せ先責任者(役職名) 理事 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	51,721	4.9	2,778	△11.7	5,137	△2.2	4,244	7.3
2024年3月期第1四半期	49,301	10.9	3,147	89.4	5,254	36.0	3,956	36.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 6,970百万円(△45.0%) 2024年3月期第1四半期 12,684百万円(41.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	72.84	72.69
2024年3月期第1四半期	67.26	67.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	288,814	170,075	58.5
2024年3月期	292,455	167,397	56.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 168,918百万円 2024年3月期 166,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	22.00	—	55.00	77.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	99,000	△3.6	5,000	△33.3	7,000	△32.2	5,500	△27.0	94.98
通期	201,000	△3.1	11,500	△20.4	14,500	△23.0	11,000	△35.2	190.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	61,312,896株	2024年3月期	61,312,896株
2025年3月期1Q	3,435,284株	2024年3月期	2,755,384株
2025年3月期1Q	58,278,412株	2024年3月期1Q	58,819,012株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【四半期連結貸借対照表】	4
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	6
【四半期連結損益計算書】	6
【四半期連結包括利益計算書】	7
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年6月30日。中国とフランスの子会社は2024年1月1日～2024年3月31日の業績を連結）における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調であるものの、欧米各国のインフレ鎮静化に資する金融引き締め政策の継続により景気の下押し圧力がみられました。さらに、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的なリスクや中国経済の減速等の影響を受けました。日本においては、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調である一方で、為替の変動、物価上昇の影響などもあり、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主要事業分野の自動車関連業界におきましては、米国では順調に回復していますが、日本における自動車生産の変動もあり前年同期比で減産となりました。

このような中、当社グループでは、人員調整、受注変動に合わせた生産活動および経費削減等を行ってきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、販売物量の減少はあるものの、円安による為替換算の影響もあり、517億21百万円（前年同期比4.9%増）と同期比で過去最高となりました。利益面では、原価改善活動を継続的に推進しましたが、販売物量の減少や労務費および経費の増加により、営業利益は27億78百万円（前年同期比11.7%減）となりました。経常利益は、補助金収入の増加はあるものの、営業利益の減少が大きく、51億37百万円（前年同期比2.2%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、42億44百万円（前年同期比7.3%増）と同期比で過去最高益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

（プレス・樹脂製品事業）

販売物量の減少はあるものの、円安による為替換算の影響が大きく、当事業全体の売上高は373億37百万円（前年同期比5.7%増）となりました。利益面では、原価改善の効果はあるものの、販売物量の減少や労務費および償却費の増加により、営業利益は14億76百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

（バルブ製品事業）

円安による為替換算の影響により、当事業全体の売上高は143億33百万円（前年同期比3.0%増）となりました。利益面では、販売物量の減少および材料価格の高騰等はあるものの、前連結会計年度に固定資産を減損したことに伴う償却負担の軽減等により、営業利益は13億20百万円（前年同期比45.9%増）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は49百万円（前年同期比6.3%減）、営業損失は24百万円（前年同期は営業利益0百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値です。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,888億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億41百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は979億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して42億13百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が36億41百万円、受取手形及び売掛金が10億8百万円減少したことによるものです。

固定資産は1,908億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億72百万円の増加となりました。これは主に、時価評価等に伴い投資有価証券が26億円減少しましたが、有形固定資産が29億86百万円増加したことによるものです。

負債の部では、流動負債は490億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億2百万円の減少となりました。これは主に、未払金が22億56百万円増加しましたが、未払法人税等が53億47百万円、電子記録債務が12億94百万円減少したことによるものです。

固定負債は696億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億16百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金が7億13百万円、固定負債のその他が10億21百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が21億61百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が49億18百万円増加したことにより、前連結会計年度末から26億78百万円増加し1,700億75百万円となりました。

有利子負債は、前連結会計年度末から6億22百万円減少し、613億15百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は58.5%（前連結会計年度末56.9%）となりました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

当社グループを取り巻く環境は、ウクライナ・中東情勢をはじめとする地政学的なリスクやインフレ、エネルギーや原材料価格の高騰等をはじめとする物価上昇、利上げなどによる金融資本市場の変動等により厳しい状況が続くものと想定される一方で、円安の進展や原価改善、固定費削減を継続的に実施します。

このような中、当第1四半期の連結業績実績に加え、顧客の生産情報、各種経済予測等の入手可能な情報に基づき、第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を修正しました。また、為替レート的前提は、第2四半期連結会計期間以降は1US\$=150円と置いています。

これらの仮定には不確実性が含まれているため、今後の状況等によっては、実際の業績が予想から大きく乖離する可能性もあります。

2025年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想値の修正 (2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	98,000	4,500	5,500	4,500	76.85
今回修正予想(B)	99,000	5,000	7,000	5,500	94.98
増減額(B-A)	1,000	500	1,500	1,000	—
増減率(%)	1.0%	11.1%	27.3%	22.2%	—
(ご参考)前年同期実績 (2024年3月期 第2四半期累計)	102,655	7,494	10,331	7,531	128.28

2025年3月期 通期の連結業績予想値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	200,000	11,000	13,000	10,000	170.77
今回修正予想(B)	201,000	11,500	14,500	11,000	190.93
増減額(B-A)	1,000	500	1,500	1,000	—
増減率(%)	0.5%	4.5%	11.5%	10.0%	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	207,348	14,456	18,836	16,974	289.48

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,120	41,479
受取手形及び売掛金	29,566	28,558
商品及び製品	7,522	7,556
仕掛品	7,689	8,019
原材料及び貯蔵品	6,797	7,327
その他	5,614	5,187
貸倒引当金	△164	△193
流動資産合計	102,147	97,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,445	51,822
機械装置及び運搬具（純額）	50,328	51,081
工具、器具及び備品（純額）	2,475	2,508
土地	11,414	11,565
リース資産（純額）	1,526	1,496
建設仮勘定	12,789	13,492
有形固定資産合計	128,980	131,967
無形固定資産		
のれん	2,883	2,894
その他	3,176	2,985
無形固定資産合計	6,059	5,879
投資その他の資産		
投資有価証券	43,493	40,893
その他	11,776	12,143
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	55,267	53,033
固定資産合計	190,308	190,880
資産合計	292,455	288,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,942	14,427
電子記録債務	6,530	5,236
短期借入金	10	10
1年内返済予定の長期借入金	6,969	7,059
未払金	6,749	9,006
未払法人税等	7,044	1,697
賞与引当金	1,844	1,083
その他	10,587	10,553
流動負債合計	53,678	49,075
固定負債		
長期借入金	54,958	54,245
役員退職慰労引当金	180	177
退職給付に係る負債	665	686
その他	15,575	14,553
固定負債合計	71,380	69,663
負債合計	125,058	118,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,690	7,690
利益剰余金	108,399	109,399
自己株式	△2,465	△3,507
株主資本合計	120,941	120,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,694	17,532
為替換算調整勘定	22,094	27,012
退職給付に係る調整累計額	3,580	3,473
その他の包括利益累計額合計	45,369	48,019
新株予約権	97	97
非支配株主持分	988	1,059
純資産合計	167,397	170,075
負債純資産合計	292,455	288,814

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	49,301	51,721
売上原価	42,573	45,151
売上総利益	6,727	6,569
販売費及び一般管理費	3,579	3,790
営業利益	3,147	2,778
営業外収益		
受取利息	74	196
受取配当金	405	312
持分法による投資利益	337	427
為替差益	857	860
補助金収入	41	531
その他	489	116
営業外収益合計	2,205	2,445
営業外費用		
支払利息	76	77
その他	21	8
営業外費用合計	98	86
経常利益	5,254	5,137
特別利益		
固定資産売却益	—	356
特別利益合計	—	356
特別損失		
固定資産除売却損	20	134
特別損失合計	20	134
税金等調整前四半期純利益	5,234	5,359
法人税等	1,252	1,086
四半期純利益	3,981	4,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,956	4,244

【四半期連結包括利益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	3,981	4,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,456	△2,168
為替換算調整勘定	5,254	4,895
退職給付に係る調整額	△48	△106
持分法適用会社に対する持分相当額	40	77
その他の包括利益合計	8,702	2,697
四半期包括利益	12,684	6,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,621	6,894
非支配株主に係る四半期包括利益	62	75

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,331	13,916	49,248	52	49,301	—	49,301
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	35,331	13,916	49,248	52	49,301	△0	49,301
セグメント利益	2,230	905	3,135	0	3,136	11	3,147

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	37,337	14,333	51,671	49	51,721	—	51,721
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	37,337	14,333	51,671	49	51,721	—	51,721
セグメント利益又は 損失(△)	1,476	1,320	2,796	△24	2,771	6	2,778

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等です。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去の金額です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	4,028百万円	4,544百万円
のれんの償却額	289	170